

FISワールドカップ / 秋田たざわ湖大会(デュアルモーグル)

男子 **フィリップ・マルキ選手** **第2位!**

女子 **初表彰台!! 伊藤さつき選手** **第2位!**



フィリップ・マルキ選手



伊藤 さつき選手

使用用具



使用用具



3月1日、秋田県仙北市たざわ湖スキー場にてフリースタイルスキーワールドカップ第8戦デュアルモーグル競技が開催された。秋田県でのワールドカップ開催は初めてである。スタートから第一セクションは緩斜面、第一エアーから続く第二セクションははっきりとした斜度変化がある難しいコース。雪面状況は、湿雪が固められた状況でスピードコントロール難しいコースであった。男子競技では、フィリップ選手、シモン選手が順調に勝ち進み、セミファイナルでHartの直接対決。シモン選手が中間セクションにて細かいミスをするが、フィリップ選手は完璧に滑りファイナルに勝ち上がった。現在ランキングトップのミカエル・キングスバリー選手とのカナダ対決となり、ターン・エアーとも互角な滑りであったが、ミカエル選手にスピードが及ばず、惜しくも2位となった。一方、女子競技では、伊藤さつき選手(伊藤みき選手の妹)が、スピードに乗ったターンを見せ、セミファイナルまで順調に勝ち進み、セミファイナルではポイントランキング1位のハンナ・カーニー選手と対決した。途中ハンナ選手のターンが乱れ、コースラインを大きく外し伊藤選手が勝ち上がった。ファイナルではアメリカの若手モーガン選手と対決し、伊藤選手もフルアタックする滑りで対決したが、モーガン選手のスピードとエアーの大きさにかなわず優勝を逃した。次は、ワールドカップ最終戦がフランスのメジェーブで開催される。

トップアスリートと共に世界と戦い続けるジャパーナブランド



SKI



WEAR



GOOGLE